

高知大学病院：血液内科専門医をめざす内科プログラム

I. プログラムの特色

高知県で極めて不足している血液専門医の育成をめざす内科専門医プログラムである。血液内科が大学勤務でも義務年限を償還できるから、プログラムの詳細は個々の専攻医の目標と希望あるいは事情にあわせてアレンジできる。造血細胞移植認定医、輸血・細胞治療学会認定医を併せてめざすことも可能である。7年目以降、本人の希望と医局の状況にあわせて高知大学病院に勤務することも可能で、ライフイベントがあっても安全に血液内科専門医を取得できる環境である。

II. 目標

まずは最初の3年間の研修により内科専門医を修得し、合わせて内科サブ領域の専門医を取得を目指す。サブ領域を主として活躍したい場合はスーパー専門医を目標として、内科研修に連動してサブ領域を研修し、初期研修後4年でサブ領域専門医も修得し、さらに国内外への留学も含めて計画する。一方幅広い内科領域（内科指導医）を取得する場合は新しい総合内科専門医取得を目標としたり、総合診療専門医とのダブルボードを目指すこともできる。

卒後年数	1年 2年 初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
	研修施設名	高知県下の研修病院	高知大学病院	高知大学病院※1 あき総合病院、 幡多けんみん病院、 高知医療センター、 土佐市民病院ほか	高知大学病院	高知大学病院、 あき総合病院、 幡多けんみん病院、 高知医療センター、 土佐市民病院ほか	診療あるいは研究の ため、国内・国外 留学(希望者)	高知大学病院、またはあき総合病院、幡多けんみん病院、近森病院、 高知医療センターなどの専門医として勤務										
診療以外の キャリア	-	-	大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す															
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	5年	6年	9年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 1~2年間は高知市・南国市外での研修を確保する(本人希望や医局の状況にあわせて)。